

広報

ただみ

12
2021 月号

No. 619
令和3年12月10日



今月の表紙

【只見中学校SDGs委員会】

只見中学校では、SDGs活動を更に広げていくため、今年から「SDGs委員会」を発足しました。今まで継続してきた新聞レジ袋やSDGsバッジの製作を率先して行うほかに、「只見中気候非常事態宣言」を出すなど、持続可能な社会の実現に向けて活動をしています。

《特集》

ESDとSDGs

只見町の子どもたちの取り組み… 2～3

《News&flash》…………… 4～5

《町の話》…………… 6～13



ESDとSDGs

只見町の子どもたちの取り組み



最近、テレビや新聞で見たり聞いたりすることが多くなった「SDGs(エスディー・ジーズ)」という言葉。只見中学生の「新聞紙レジ袋」の取り組みがニュースや新聞に取り上げられたことで、興味を持った方も多いのではないのでしょうか。そこで、町民の皆さんに「SDGsとは何か」、「子どもたちが考えるSDGs活動」、「みんなでできるSDGs」などを紹介します。



SDGsとは



2015年9月の国連サミットで国連に加盟している全ての国が全会一致で採択した
サステイナブル ディベロップメント ゴールズ
「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。
それぞれの単語の頭文字と“Goals”の“s”をあわせています。

「SDGs」は、先進国・発展途上国を問わず全ての国を対象とした、経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた社会を目指す世界共通の目標です。**17の目標**とそれらの目標を達成するための具体的な**169のターゲット**から構成されています。

それらは、貧困や教育などの社会に関する目標、雇用や格差などの経済に関する目標、気候変動や海と陸の資源など環境に関する目標など、広く課題を網羅しています。豊かさを追求しながら地球環境を守り、「誰一人取り残さないこと」を理念とし、2016年から2030年の15年間に世界で達成すべき目標となっています。

只見町のESDとSDGs

町内の小中学校は、「ユネスコスクール」に加盟し、「E S D (イーエスディー)」に取り組んでいます。

「ユネスコスクール」とは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校のことです。ユネスコスクールの活動目的の一つに地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すことが挙げられています。

「E S D」^{エデュケーション フォー サステイナブル ディベロップメント}とは、「Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)」の略称です。現代社会の様々な課題を自らの問題として広く捉え、身近なところから取り組むこと(think

globally, act locally) で、課題解決につながる新たな価値観や行動を生みだし、持続可能な社会の創造を目指す学習や活動のことです。環境学習の他にも人権教育や生物多様性、地域の歴史・文化学習など、環境・経済・社会の多様な側面を総合的に学ぶ教育です。

「E S D」として、町内の小学校では田子倉湖散策や川遊び体験、伝統芸能発表などを行っています。

中学校では、浜辺のクリーンアップ作戦や新聞紙レジ袋の製作、地域合同防災訓練などを行っています。また、文化祭では世界の異常気象などに触れたうえで、世界の課題に目を向けた「只見中気候非常事態宣言」をしました。

これらをとおして、「只見町を理解し愛着をもつ」、「自然や文化、人に自ら進んで関わる」、「自分たちでできることを考え行動する」ことを身に付け、故郷や豊かな世界の存続に寄与できる子どもたちの育成を目指しています。

「E S D」は、「S D G s」の目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する」のターゲットのひとつに位置付けられています。それだけでなく、持続可能な社会の創り手を育成する「E S D」は、「S D G s」のすべての目標を実現するための鍵となっています。

ユネスコ憲章 (抜粋)

第1条 目的及び任務

1 この期間の目的は、国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言葉又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献することである。



田子倉湖散策 (只見小)



川遊び体験 (朝日小)



伝統芸能発表 (明和小)



只見中学校3年生
ほり かね こう た
堀金 康太さん

只見中学生のSDGs

只見中学生が今取り組んでいることは、S D G sを広めるために、新聞レジ袋(エコバッグ)とS D G sバッジを製作していることです。町内に店舗を持つ業者さんなどに使っていただいたり、配っていただいたりしています。

その2点に加えて、今年の紅葉祭(文化祭)で「只見中気候非常事態宣言」をしました。宣言の中には「ペット・フリー・マンデー」への取り組みも入れました。これは月曜日は特に、家でも学校でもペットボトル飲料の利用を控えるという取り組みで、持続可能な社会の実現に向けて頑張りたいと思います。

これらの只見中学校の取り組みをもっと広く多くの方に知っていただき、そして皆さんと一緒にS D G s達成に向けての活動をしていきたいと思っています。応援よろしくお願いします。



皆さんも子どもたちと一緒に「S D G s」達成に向けて身近なところから取り組みましょう。

環境問題を考える

「環境活動スタート事業」開催

福島県生活環境部環境共生課が主催する「環境活動スタート事業」を只見小学校（只見小3～6年生）と朝日小学校（朝日小4～6年生、明和小5～6年生）で開催しました。この事業はエネルギーや環境問題に関して主体的に考えて行動する人材の育成を目的に行われています。

只見小では、NPO法人いわき環境研究室の橋本孝一氏と只見川の水質調査を行いました。朝日小では、福島地方気象台の清野博樹氏に地球温暖化の原因などを学びました。



▲只見小児童



▲明和小児童



▲朝日小児童

開通に向けて進む現場を視察

「八十里越工事区間 視察・体験ツアー」

国道289号八十里越の工事現場を見学する「八十里越工事区間視察・体験ツアー」を、10月24日に開催しました。

ツアーは、5号橋梁や8号トンネルの工事現場など計4地点で国土交通省職員の方の解説を受けながら見学しました。車内では、五十嵐アツ子さんが八十里越の歴史についてガイドし、八十里越の現在と昔の両方を学ぶことができました。



▲現場で工事の解説を聞く参加者

これからの地域づくりのために

第5回「越後・南会津街道 観光・地域づくり円卓会議」

新潟県三条市・南会津町・只見町の3市町が共同して地域づくりを考える「越後・南会津街道観光・地域づくり円卓会議」を、11月2日に会津高原ノスタルジックホテルで開催しました。

座長の山田桂一郎さんは、「それぞれがふるさと意識を持つことが大切」とあいさつされました。その後、開通に向けた八十里越エリアの認知度向上のため、地元の方々への情報発信の仕方などについて話し合いが進められました。

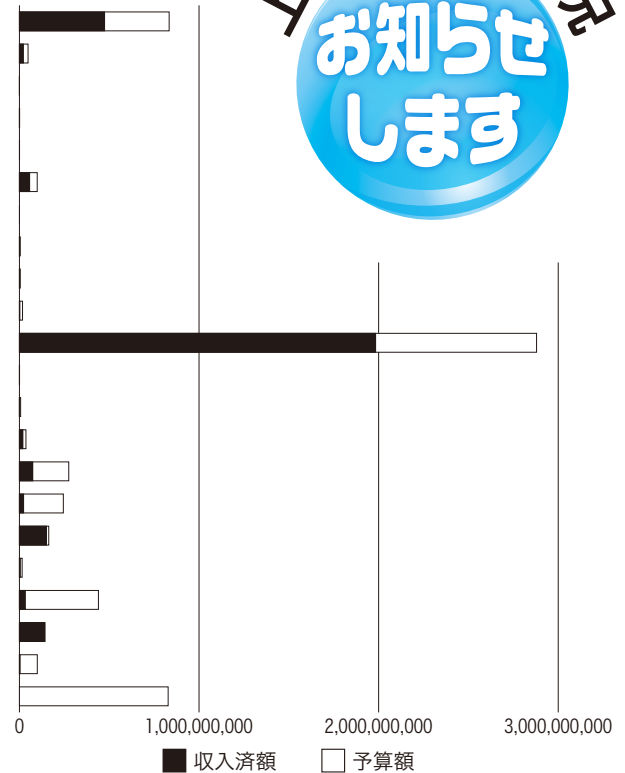


▲地域の個性や特色についての再確認も図られました

◆一般会計（歳入）

（単位：円、％）

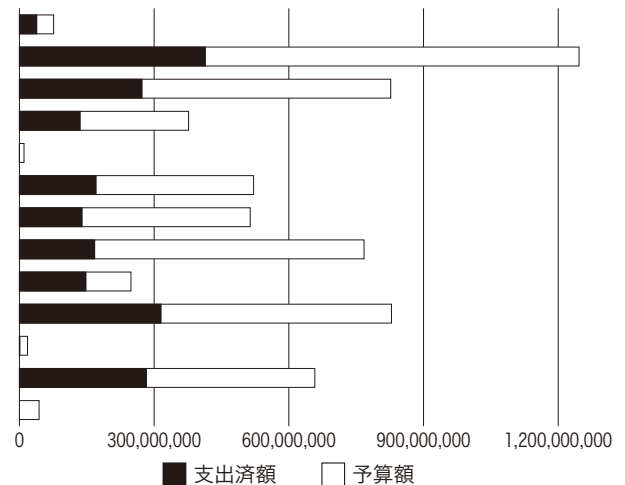
款	款 名 称	予 算 額	収入済額	収入率
1	町 税	833,638,000	474,047,169	56.86
2	地 方 譲 与 税	47,956,000	22,248,000	46.39
3	利 子 割 交 付 金	260,000	109,000	41.92
4	配 当 割 交 付 金	1,000,000	219,000	21.90
5	株式等譲渡所得割交付金	500,000	0	0.00
6	地方消費税交付金	99,000,000	56,755,000	57.33
7	自動車取得税交付金	1,000	0	0.00
8	環境性能割交付金	4,500,000	1,266,502	28.14
9	法人事業税交付金	3,400,000	3,462,000	101.82
10	地方特例交付金	17,164,000	2,404,000	14.01
11	地 方 交 付 税	2,879,377,000	1,983,202,000	68.88
12	交通安全対策特別交付金	600,000	324,000	54.00
13	分担金及び負担金	6,603,000	34,800	0.53
14	使用料及び手数料	36,221,000	19,207,069	53.03
15	国 庫 支 出 金	274,598,000	74,234,542	27.03
16	県 支 出 金	244,429,000	23,124,414	9.46
17	財 産 収 入	163,168,000	150,456,738	92.21
18	寄 附 金	15,001,000	5,127,850	34.18
19	繰 入 金	439,848,000	33,000,000	7.50
20	繰 越 金	141,378,000	141,378,235	100.00
21	諸 収 入	99,448,000	3,912,501	3.93
22	町 債	827,984,000	0	0.00
合 計		6,136,074,000	2,994,512,820	48.80



◆一般会計（歳出）

（単位：円、％）

款	款 名 称	予 算 額	支出済額	支出率
1	議 会 費	76,120,000	38,630,963	50.75
2	総 務 費	1,246,403,000	414,239,681	33.23
3	民 生 費	826,929,000	273,105,606	33.03
4	衛 生 費	376,714,000	135,336,784	35.93
5	労 働 費	10,197,000	69,300	0.68
6	農 林 水 産 業 費	521,522,000	170,836,311	32.76
7	商 工 費	513,989,000	139,643,198	27.17
8	土 木 費	767,515,000	167,591,494	21.84
9	消 防 費	248,392,000	148,192,703	59.66
10	教 育 費	828,615,000	315,426,603	38.07
11	災 害 復 旧 費	17,997,000	1,087,620	6.04
12	公 債 費	657,883,000	282,942,129	43.01
13	予 備 費	43,798,000	0	0.00
合 計		6,136,074,000	2,087,102,392	34.01



◆特別会計

（単位：円、％）

款	会 計 名	予算額	歳 入		歳 出	
			収入済額	収入率	支出済額	支出率
1	国民健康保険事業	520,657,000	163,851,127	31.47	150,788,935	28.96
2	国民健康保険施設	433,672,000	103,120,415	23.78	158,612,078	36.57
3	後期高齢者医療	159,000,000	24,843,132	15.62	62,266,469	39.16
4	介護保険事業	796,502,000	360,116,993	45.21	320,322,143	40.22
5	介護老人保健施設	307,000,000	63,658,538	20.74	152,596,257	49.71
6	地域包括支援センター	13,600,000	7,273,060	53.48	6,411,217	47.14
7	簡 易 水 道	166,382,000	33,607,393	20.20	82,917,366	49.84
8	集 落 排 水 事 業	276,526,000	40,944,071	14.81	118,272,429	42.77
9	朝 日 財 産 区	20,300,000	13,083,912	64.45	118,000	0.58
合 計		2,693,639,000	810,498,641	30.09	1,052,304,894	39.07

町の財政事情がどのような状況にあるのかを理解していただくために、令和3年度上半期（4月1日～9月30日）の予算の執行状況をお知らせします。

歳入の収入済額は9月末日までに実際に収入となった金額で、歳出の支出済額は実際に支出した金額です。これは、只見町財政状況等の公表に関する条例による公表です。

ブナの森の仕組みを学ぶ

講座「ブナを利用する昆虫たち」 & 自然観察会「恵みの森で紅葉のブナを見よう」開催

只見町ブナセンター主催の講座「ブナを利用する昆虫たち」が、10月23日(土)に只見振興センターで開催されました。

講師の三田村敏正氏(福島県農業総合センター浜地域研究所)が、実際の昆虫標本を見せながら、町内のブナ林で見られる昆虫の特徴やそれらの生態、只見で記録のある冬虫夏草^{とうちゅうか そう}、近年県内で確認された外来昆虫についてまで、幅広く紹介しました。

翌日24日には、自然観察会「恵みの森で紅葉のブナを見よう」が、開催されました。三田村敏正氏が同行し、色づき始めた恵みの森のブナ林を堪能しながら、秋に現れる生きものを探索・観察しました。



▲参加者は三田村氏の解説を聞きながら観察会を楽しみました

日頃の練習の成果を発揮

第2回「自然首都・只見カップ」開催



▲攻守ともにすばらしいプレーが見られました。

会津地区内のスポーツ少年団が参加するソフトボール大会第2回「自然首都・只見カップ」が、10月24日に町下グラウンドで開催されました。この大会は、昨年度に新設された大会で、只見スポーツ少年団の子どもたちと保護者が中心となり準備が進められました。

今年は只見町、南会津町、下郷町の他に会津美里町からも高田スポーツ少年団が参加し、計10チームによるトーナメント戦となりました。

只見スポーツ少年団からは2チームが参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。子どもたちの一球一球真剣なプレーにより、多くの好プレーが見られました。

他国の文化を知る

明和小フリー参観「国際交流学習」開催

明和小学校で10月30日にフリー参観を実施し、児童の学びの様子などを保護者の方々が参観しました。

5・6年生の授業では国際交流学習が行われ、会津工場の協力で同社に勤務されているインドネシア出身の皆さんと国際交流を行いました。

授業では、インドネシアの食事や学校、実際に身に付けた民族衣装等について説明がありました。

質疑応答では、児童から「インドネシアの海にもゴミがありますか」との質問に「インドネシアもプラスチックゴミが多いです」と回答され、世界共通の課題を再認識する場面が見られました。



▲熱心に話をきく児童たち

現代の剣士が集う

第6回「河井継之助杯 只見剣道大会」開催

河井継之助杯只見剣道大会実行委員会が主催する第6回「河井継之助杯只見剣道大会」が、11月3日に只見町民体育館で開催されました。この大会は、河井継之助の精神を学び、継承し、健全な心身を培うことを目的としています。

当日は、南会津町や金山町も含め、約70人の少年少女剣士の参加がありました。2年ぶりの開催となりましたが、子どもたちは日頃の練習の成果と気合を込めて、竹刀を交えました。



▲気合がぶつかり合い、熱い試合となりました

河井継之助杯結果表

			1 位	2 位	3 位
個人	4 年生以下	男子	渡部 永遠（只見）	鈴木 湧士（伊南）	平野 颯斗（伊南）
		女子	矢沢 茜音（只見）	渡部あさひ（只見）	星 俐羽（南郷） 平野 ゆず（伊南）
	5・6 年生	男子	羽染 幹太（伊南）	齋藤 康輝（伊南）	渡部 鉄心（南郷） 齋藤 充希（只見）
		女子	藤 岬（伊南）	五十嵐玲奈（横田）	佐藤 紗季（横田）
	中 学 生	男子	藤 小次郎（南会津中）	須江 悠成（南会津中）	鈴木 敦士（南会津中） 酒井健太郎（南会津中）
		女子	吉津 知巴（只見中）	羽染 茉弥（南会津中）	目黒 夏穂（只見中）
	団体 （男女混成）	低 学 年	只見剣道スポーツ少年団 A		伊南武道館 A
高 学 年		伊南武道館 A		只見剣道スポーツ少年団	南郷スポーツ少年団
中 学 生		南会津中 A		南会津中 B	下郷中
					只見中 A

会場と心に響いた演奏会

「会津シンフォニック・アンサンブル」演奏会開催



▲只見振興センターにきれいな音色が響き渡りました

会津シンフォニック・アンサンブルによる演奏会が、11月3日に只見振興センターで開催され、約50の方が鑑賞しました。

演奏会は8曲の演奏の他に、楽器の紹介や楽器単体での演奏なども行われました。

演奏会のメンバーの皆さんは、「久しぶりの会場演奏なので、少し緊張します」と話していましたが、息の合った素晴らしい演奏が披露されました。

アンコールでは、町民の方や渡部教育長が指揮を行うサプライズもあり、会場は大盛り上がりとなりました。

タスキで多くの人の思いを繋ぐ

ふくしま駅伝2021壮行会開催

第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）の壮行会が、11月5日に町下グラウンドで行われました。

鈴木好行体育協会長が「持てる力を発揮し、大会を楽しんできて欲しい」とあいさつをしました。その後、目黒英樹監督が選手紹介をし、目黒咲翔さんが「サポートしてくれた皆さんの思いを乗せたタスキを精一杯つないでいきたい」と決意表明をしました。最後は渡部勇夫町長から「家族をはじめ町民皆が応援しています。日ごろの成果を充分に発揮してきてください」と激励の言葉が送られました。



▲選手1人1人が熱い思いを胸にタスキをつなぎました

みんなで音楽を楽しみました

「第58回只見町小中学校音楽祭」開催

「第58回只見町小中学校音楽祭」が11月9日に開催され、町内3小学校の3・4年生と只見中学校3年生が演奏や合唱を披露しました。

本番前に行われたリハーサルでは、児童・生徒とも少し緊張しているような面持ちでしたが、本番が始まると音楽を楽しみながら、のびのびとした演奏を披露していました。

閉会式では、各学校の代表者が「どの学校もハーモニーが凄く良かったです。難しそうな演奏も音がキレイに合わさって素敵でした」と音楽祭の感想を述べました。



▲只見小学校は合唱「小さな世界」、リコーダー演奏「さくら笛」を披露しました



▲朝日小学校は合唱「まきばの朝」、リコーダー演奏「エーデルワイス」を披露しました



▲明和小学校はリコーダー演奏「シベリア鉄道」、合唱「にじ」を披露しました



▲只見中学校は合唱「足跡」を披露しました

「なんでもチャレンジ隊」視察研修 「南会津消防フェア」参加

「なんでもチャレンジ隊」が、南会津広域市町村圏組合消防本部・消防署で行われた『南会津消防フェア』に参加しました。

「なんでもチャレンジ隊」の子どもたちは、他町村から参加している子どもたちと共に総務班・救急班・警防班・予防班の4班に分かれて、消防署内の見学や消防活動体験などを行いました。

見学の後に各班内でクイズが行われ、高得点を出した4人の子どもたちが閉会式で表彰され、「なんでもチャレンジ隊」からは、酒井乃愛さんが表彰されました。



▲参加した子どもたちはどの班も「楽しかった」と話しました

食をとおして健康づくりを学ぶ ただみの郷土料理 「ざく煮」試食

山村留学生を対象にした食育活動の一環として、ただみの郷土料理「ざく煮」の試食が、11月11日に奥会津学習センター食堂で行われました。また、試食会では食習慣の大切さを伝える冊子や減塩の大事さを伝えるチラシなども配布されました。

ざく煮を食べた山村留学生は、「ニシンを初めて食べました。沢山の具が楽しめて、とても美味しいです」と話しました。

試食で振舞われたざく煮の調理は、只見町食生活改善推進委員会の河原田宏子さん、新国ユウ子さん、田中ケイ子さんにご協力いただきました。



▲寮生のみんなでざく煮を美味しくいただき、食生活を考えるキッカケになりました

只見町の新そばに舌鼓 第29回「只見新そばまつり」開催

第29回「只見新そばまつり」が、11月13日に季の郷湯ら里で開催され、町内外の参加者が只見の新そばや天ぷらなどを堪能しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、昨年同様に定員数の減、透明シートの設置、飲食時以外のマスク着用をお願いなどをしての開催となりました。

参加者は「毎年楽しみにしています。今年は特にコシが良くて美味しいです。今年も沢山食べられてうれしいです」と話しました。



▲参加者は、時間いっぱい新そばを楽しみました

新館長が姉妹館を視察

長岡市河井継之助記念館長来町

11月10日に、長岡市河井継之助記念館から中田仁司館長ら一行が来町され、塩沢医王寺の河井継之助の墓を参拝された後、只見町の河井継之助記念館や山塩資料館などを見学されました。

館内のガイドを角田行雄さん（小林）が務め、河井継之助の生涯や只見での足跡、司馬遼太郎作『峠』の世界観の解説などをされました。

中田館長は、教員時代に教え子と只見町を来訪した際に地元の歓待を受けた思い出などを感慨深く話されました。



▲最後は只見町河井継之助記念館の前で記念撮影をしました

只見高校生が企画

イベント「Let's Go 癒しの森」開催



▲只見高校生による運営は、子どもたちにも親しみやすく、笑顔溢れるイベントとなりました

森林の分校ふざわが主催するイベント「Let's Go 癒しの森」が、11月13日に開かれ、インストラクターによるツリーイングの他に、只見高校生が企画・運営する物的当てやお宝さがしが、癒しの森で行われました。

癒しの森を満喫した後は、森林の分校ふざわでバーベキューが行われました。

このイベントは、只見高校の「総合的な探究の授業」の一環で、1・2年生8人が「癒しの森の魅力を子どもたちにも伝えたい」という思いから実施しました。

参加した子どもたちの保護者の方から「只見高校生のイベントだったので安心して楽しませることができました。また参加したいです」と話しました。

異文化交流を楽しむ

「国際文化交流会ミニ運動会」開催

明和自治振興会が、11月14日に明和小学校体育館で「国際文化交流会ミニ運動会」を開催しました。

株式会社社会津工場や株式会社ヒロタテクノに勤めているインドネシア・フィリピン・ベトナムの海外研修生と地域住民が混成で2チームに分かれ、玉入れや借り物競争など7種目の競技をとおして交流を深めました。

参加した皆さんは「勝ち負けに関わらず良い異文化交流となりました」と話しました。



▲最後は、参加者みんなで記念撮影をしました

長年の活動が称えられました

日赤奉仕団員功労表彰伝達式

令和3年度日本赤十字社福島県支部・奉仕団員功労表彰の伝達式が11月10日に只見町役場で行われました。

町内からは、9の方が銀色有功賞や銀枠感謝状の表彰を受けました。これは多年にわたり奉仕団活動にご尽力いただいたことを表彰したものです。

渡部町長は「長年、家庭やお仕事など忙しい中でもご尽力をいただきまして、ありがとうございました。この度の受賞おめでとうございます」と感謝と祝福の言葉を述べました。



▲伝達式に参加された皆さん

自然の保護・保全や自然資源の活用を目指して

蒲生岳と只見川周辺地域が
越後三山只見国定公園に編入

▲蒲生岳と只見川

「只見柳津県立自然公園」は、喜多方市、西会津町、柳津町、三島町、金山町、只見町の6市町にまたがり、只見川下流部から阿賀川の区域などとあわせて16,766haがありました。

この「只見柳津県立自然公園」と、自然公園周辺の只見川下流部から阿賀川の区域などが、10月29日に「越後三山只見国定公園」に編入されました。これにより、町内の蒲生岳とその周辺区域も越後三山只見国定公園に編入となりました。

新しく誕生した越後三山只見国定公園は、総面積102,895haとなり、全国に57ある国定公園のうち、日高山脈襟裳国定公園に次いで2番目に広い国定公園となりました。

今回の編入を機に奥会津の風景や文化などにも大きな注目が集まることが期待されます。この機会に、只見町の生活や文化を支えてきた自然の保護・保全や自然資源の地域振興への活用などを改めて考えることが大切となります。

奥会津地域の自然環境の保護・保全と更なる利活用に向け、地域の皆さんと協力し取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

文武両道！ 頑張る只見高校生紹介

只見高校野球部 秋季大会ベスト8「福島県21世紀枠推薦候補校」に選出

只見高校野球部は、今年の秋季福島大会で創部以来初となるベスト8入りを決めました。3回戦では、9回に本塁打で追いつくと延長11回でサヨナラ勝ちをもぎ取りました(7-6)。4回戦では8回裏2アウトからの2安打が決勝点となり逆転勝ち(7-5)を決めました。この粘り強く最後まで諦めないプレーで、ベスト8に輝きました。

秋季大会の結果や豪雪地帯でもひたむきに練習を続ける姿などが評価され、来春の第94回選抜大会の福島県21世紀枠候補校に推薦となりました。12月に各都道府県推薦校から全国9地区推薦校が選ばれ、来年1月に地区推薦校から3校に選ばれると甲子園出場となります。



キャプテン 吉津 壘さん(2年生)

3年生の先輩が引退し、1、2年生チームとなりましたが、チームワークは以前にも増して強くなっています。選手全員が勝利という同じ方向を目指して、練習してきたのが秋の結果や県21世紀枠の推薦に繋がり、結果として現れるようになったのは嬉しく思います。

21世紀枠に推薦されたことを聞いた時は正直信じられませんでした。1日経ってニュースや新聞で流れて初めて実感が湧きました。このニュースでチームの士気がさらに高まっているので、この勢いのままに、只見高校は強いなと認めてもらえるように頑張りたいと思います。

引き続き応援よろしくお願いします。

只見高校総合文化部パソコン班

ふくしまふるさとCM大賞「ベストパフォーマンス賞」受賞

只見高校総合文化部パソコン班は、KFB福島放送が主催する「第20回ふくしまふるさとCM大賞2021」で、「ベストパフォーマンス賞」を受賞しました。パソコン班が作品の企画から撮影、編集を行いました。「勇者が町の観光名所を駆け抜ける」をテーマとして作成し、勇者が町を駆け抜けたりイワナを食べたりしながら、町の魅力を伝えるCMとなっています。



左：主演 目黒 正也さん(3年生) 右：撮影 岩佐 優生さん(2年生 山村留学生/埼玉県出身)

高校生がCM大賞を作り始めてから3回目になります。過去2回は参加賞止まりでしたが、今年こそ大賞を獲るぞという意気込みで作成しました。

今回はプロ用の機材を借りて撮影を行いました。機材が重く、臨場感を出すために低位置からの撮影がとて大変でした。

大賞には至りませんでしたが、体当たりの演技が評価されてのベストパフォーマンス賞ということで、とても嬉しかったです。

来年も作成したいと思いますので、また応援よろしくお願いします。

文芸関連も多数受賞しています！

三瓶 楓さん(2年生)

高校生読書体験記コンクール
福島県選考会 奨励賞
○772点の応募の中から奨励賞に
選ばれました。



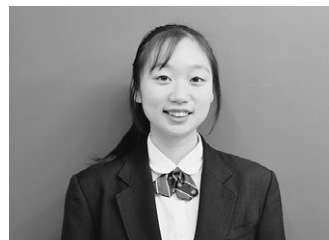
三瓶 楓さん

読書体験記は、本の感想だけで終わるのではなく、どのように影響を受けたかなど深く書くため、読書感想文よりも難しいものと感じました。それでも何かに挑戦してみたいと思い書き始めました。応募するまで何度も書き直したので、受賞を聞いた時はとても嬉しかったです。

題材にした本の著者の室屋義秀さんは、福島県内の出身で震災など似たような経験をしているのに私と考え方が全く違いました。本を読むだけで、考え方や分からなかったことなど学べることはとても多いと思います。私も考えすぎて行動に移せないことが多いのですが、やりたいことを積極的にやってみようと思えるようになりました。

酒井 香苗さん(3年生)

都留市全国俳句大会
正木先生入選
「初詣見守ってと願うだけ」
○1,986句の応募の中から入選に
選ばれました。



酒井 香苗さん

2年生の冬に応募したものだったので、今年の秋に結果が分かった時は、本当にびっくりしました。

この句は、実際に私が初詣をした時の心情を、思ったまま書き起こしました。初詣の時は、神様や先祖様をお願いなどをするとと思いますが、私は「自分でできるところまでやってみるから、だから見守っていて」という気持ちで初詣をしました。それを文字にして形にすることで、自分に厳しくなれる気がしました。

将来の夢を叶えるためにも、「自分でできるところまでやってみる」という前向きな精神で頑張りたいと思います。



渡部 菜子さん(2年生)
県知事賞受賞(全国2位相当)

環境省主催 いっしょに考える『福島、その先の環境へ』 チャレンジアワード 只見高校2年連続受賞

水害当時は保育所に通っていましたが、祖父母の家が被災したことを今でも覚えています。良い記憶はもちろん残しておきたいのですが、辛い記憶も未来をつくるためには残していかなければいけないと思いました。

実際に文章に書き起こすことで整理して考えることができ、当時の大変さを改めて感じました。また、ロボットやAIといったものが活躍する場面が増えている中、人間だから気付けるものを大切にしていきたいと感じました。

私が目指す「新しいまち」とは～人と人とのつながり

2011年の東日本大震災発生から10年という月日が経った。

私は震災当時6歳で、3月の保育園卒園時の小学校入学を目前にしていた時期で曖昧な記憶しか残っていない。しかし、津波で自動車や家屋が流される様子をTVで見て、幼いながらに大変な恐怖を感じた事だけは覚えている。

私の住む只見町は、奥会津地方の日本有数の豪雪地帯で、海からも遠く離れているのだが、同年に発生した「平成23年7月新潟・福島豪雨」によって、只見川が氾濫し、激甚災害に指定された大規模水害が発生した。私の自宅は無事だったが、近所に住む祖父母の家は床上浸水の大きな被害を受けた。家の壁や畳は泥まみれ、家の骨組みだけが剥き出しになった様子は今でも忘れられない記憶だ。幸い祖父母は2階に避難し無事だったが、飼育していたニワトリ等の家畜は全て流されてしまった。福島県の農林水産被害は約99億円に上ったという。だからこそ、私にも町を襲った津波(東日本大震災)に対する恐ろしさはわかる。

原発災害があった相双地区同様、只見町も電気を生み出す町で、只見川には複数のダムがあり、水力発電という再生可能エネルギーで最大の基地となっている。原発災害で未だに故郷から離れた生活を余儀なくされている方がいることは他人事には思えない。令和3年の復興庁の福島県民の避難者数調査では現在でも、6916人という多くの人が10年に及ぶ避難生活を送っている。自らの住み慣れた故郷を遠く離れ、慣れない土地での生活は、身体的にも精神的にも負荷がかかるものだと思う。

一方、大幅に放射線量が低下した現在でも福島県全体に根深く続くのは風評被害だ。検査で安全性が確認された福島の美味しい野菜や果物であっても、疑いの目で見られてしまうことがある。山菜の宝庫の只見町でも、「コシアブラ」という山菜しか出荷制限がかけられていないにも関わらず、「コゴミ」、「ワラビ」等、すべての山菜の販売量が減少しているという。まだ福島の食べ物に対して嫌悪感を抱く人や、福島の食べ物の魅力に触れてもらえないのはとても悔しい。第一原発の処理水の海洋放出も決まり、10年経過してもさまざまな影響があることが伝わってくる。

そんな中で私たちは、総合探究の授業の一環として只見町の企業の方々と協力したプロジェクトを行った。地域循環・地産地消を目指して、只見の農産物と只見の企業で売られている商品を使ったオリジナルレシピを考えた。それは「えごま豆乳ラーメン」というものだ。只見町のトマトやえごま油、町の麴店の麴などを材料とした。購入した方には、只見の農産物にも興味を持って欲しいと考え、手書きのレシピも作成した。さらには、只見町全体に興味を持ってもらいたいという願いも込めて商品開発をした。そのようなことで何が変わるのかと思う人もいるかもしれないが、その小さな取り組みの積み重ねこそが大事と私は考える。どんなに小さなことでも、それをきっかけとして只見町を、そして福島を知ってもらうことにつながるはずだ。

この活動で町の方々との交流を通して、私は改めて只見町民の良さも感じる事ができた。普段の何気ない日常でのちょっとした気遣いなど、とても恵まれた環境にあると感じる。当たり前だと思っていたことが、実はとても有難いことだと気付いた。そのような町に暮らす人々の良さも知って欲しいのだ。バーチャル空間でなくリアルな体験として、実際にその町に来てみて、その町に住む人と交流して、その町で生産された物を現地で食べて、町そのものの、町全体をトータルに知ってもらうことこそが何よりも風評被害への対策となるはずだ。

現代はICTの推進により人の仕事は次々にロボットへと変化しているが、人間同士のコミュニケーションの中で生まれるものや、小さな触れ合いの積み重ねからなる、人と人との関係にこそ、現代に生きる私たちが見失っている大事なものがあるのではないかと。人類の歴史上、人間が積み重ねてきた人と人との触れ合いにこそ、若者ことばの「一周回って新しい」、そして、むしろ逆に「古くて新しい」価値、その先の未来にある本物の「新しいまち」としての必要十分条件と言えるのではないかと。そして、さらに現在のコロナ禍に苦しむ社会では、ソーシャルディスタンスが取られ、テレワークも推進されている。学校でも、感染拡大防止対策のもと、黙食のお願いや、学校行事ができない、何よりお互いの表情がマスクで見えない等、ますます友人との楽しい時間が削られている。そもそも人と人とのコミュニケーションは、「オンライン」だけで成立するものではないはずだ。

原発被害、津波被害、豪雨水害から10年が経過し、復旧も進み「新しいまち」が建設され、インフラ環境は整ったが、人と人とのコミュニケーションという心の交流も、当然「人間」が暮らす未来、福島の復興には必要なのだ。その物理的な面と精神的な面との両方とも、そこに暮らす人々が実感できること、これこそが私が目指す本物の「新しいまち」だ。

「私の自慢のごはんコンテスト」

表彰

町主催「私の自慢のごはんコンテスト」が、本年度も開催されました。町内の小中学生135人が参加しました。入賞者には賞状や副賞が授与され、各小中学校で作品が展示されました。また、県主催「ふくしまっ子ごはんコンテスト」の小学生上学年の部では、朝日小学校6年生三瓶智大さんの作品が優良賞に輝き、学校賞では明和小学校が選ばれました。

各コンテストは、献立の作成や買い物、調理など一連のごはん作りを通して、生活習慣の改善や食事摂取を基本とした望ましい食習慣の形成を図るとともに、望ましい食生活を実践する力（食べる力）の育成を図ることを目的に実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年の夏休みは親子でおうち時間を過ごすことが多くなり、食を通して親子の会話を楽しむ時間も増えたのではないのでしょうか。

なお、ごはんコンテストで入賞された児童生徒の作品は、学校給食センターの協力により給食の献立で提供される予定となっております。

第12回「わたしの自慢のごはんコンテスト」

審査結果

	学校	学年	氏 名	賞	ネーミング
下学年の部	明和小	2年	横田 悠和	最優秀賞	やさしいっぱい朝ごはん
	只見小	3年	三瓶 成翔	優 秀 賞	只見産！夏野菜で元気もりもり朝ごはん
	只見小	3年	増田 琉気	優 良 賞	たっぷり夏野菜朝ごはん
上学年の部	明和小	5年	大束 芽生	最優秀賞	栄養満点！朝ごはん
	明和小	6年	目黒純乃介	優 秀 賞	夏野菜たっぷり朝ごはん
	明和小	5年	菊地 華恋	優 良 賞	アスパラおにぎりの朝ごはん
	只見小	4年	菅家 一晟	優 良 賞	夏の朝もおまかせ！フルパワー朝ごはん
	明和小	5年	横田 心結	優 良 賞	食べて元気かんたん朝ごはん
中学生の部	只見中	1年	目黒 夏穂	最優秀賞	暑い夏を乗りきろう弁当
	只見中	2年	大束 咲来	優 秀 賞	Happy smile 弁当
	只見中	3年	長谷部千夏	優 良 賞	簡単お手軽弁当
	只見中	1年	船木 翔空	優 良 賞	バランス最高カラフル弁当
	只見中	3年	菊地 祐成	奨 励 賞	祖母の作った夏野菜をふんだんに使ったpower あふれる弁当
	只見中	1年	吉津 瑞希	奨 励 賞	子供が食いつく！お弁当

県主催「ふくしまっ子ごはんコンテスト」優良賞の三瓶智大くんの考えたレシピを紹介します。
ぜひ作ってみてください。



「ふくしまっ子ごはんコンテスト」優良賞 まどわやさしい朝ごはん



三瓶 智大くん
(朝日小6年)

工夫したところ

ばあちゃんが作った野菜を使って「**ま**(厚揚げ)**ご**(ごま)**わ**(もずく)**や**(野菜)**さ**(カニカマ)**し**(えのき)**い**(新じゃがいも)」を全部取り入れた朝ごはんにしました。

新じゃがと厚揚げのみそいため

材料

- 新じゃがいも……1個
- 厚揚げ……1枚
- にんにく……1欠け
- ネギ……5cm
- みそ、さとう、油……各大さじ半

作り方

- ①1口大に切った厚揚げの両面を焼く。
- ②1口大に切りレンジで2分加熱した新じゃがいもとスライスしたにんにくを入れ炒める。
- ③調味料を入れからめる。

ごまマヨ和え

材料

- ささぎ……5本
- カニカマ……2本
- マヨネーズ、ごま油、白すりごま……各大さじ半
- めんつゆ……小さじ1

作り方

- ①茹でて熱をとり4cmに切ったささぎとカニカマを調味料で和え、すりごまをまぜる。
- ②ごま油を少々まぜる。

もずくスープ

材料

- もずく……50g
- えのき……10g
- ネギ……3cm
- ほんだし……小さじ1
- しょうゆ……大さじ1
- しお少々 ●水

作り方

- ①沸騰したお湯に、ほんだし、3cm大に切ったえのき、もずく、小口切りにしたネギを入れて煮る。
- ②しょうゆとしおで味付けをする。

つけあわせ

材料

- しそ……1枚
- ミニトマト……2個

作り方

- ①しそ、ミニトマトを水で洗い、ミニトマトは半分に切る。

ごはん

材料

- ごはん……150g
- ゴマ塩

作り方

- ①茶わんにもってゴマ塩をふりかける。

※まどわやさしい ま：豆類 ご：ごま類 わ：わかめ等海藻類 や：野菜類 さ：魚類 し：しいたけ等きのこ類 い：いも類

「私の自慢のごはんコンテスト」最優秀賞



横田 悠和くん
(明和小2年)

「やさしいっぱい朝ごはん」



- 豆とハムのまぜごはん
- トマト入りかきたま汁
- ピーマンとじゃがいものいためもの
- とれたて野菜のオーロラソース和え



大東 芽生さん
(明和小5年)

「栄養満点！朝ごはん」



- うめじゃこご飯
- なすピーマンいため
- カラフル野菜焼き
- ブルーベリーヨーグルト
- みそ汁
- 玉子焼き



目黒 夏穂さん
(只見中1年)

「暑い夏を乗り越えよう弁当」



- たまご焼き
- マヨみそしゃけ
- トマトの中華和え
- きゅうりの甘酢づけ
- しそみそ
- ぶたバラしそ巻き

広報ただみ診療所

朝日診療所 所長 わかやま 若山 たかし 隆



皆さまこんにちは！今回は新型コロナウイルスワクチンに関するお話をしようと思います。厚生労働省から、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が行われることが発表されました。対象はワクチンの2回目接種を完了した日から8か月以上経過した18歳以上の方になります。なぜ3回目接種が必要になったのかというと、2回目接種を完了して6か月以上が経過すると、ワクチンの発症予防効果が低下してくるからです。11月半ば現在で、日本では減少してきたコロナウイルス感染ですが、ワクチンの接種が早くから開始されたヨーロッパの国々などで再び新型コロナウイルス感染症が流行（11月19日 ドイツでの一日の感染者数57,738人）しています。日本でも同様に2022年初旬から新型コロナウイルス感染の再拡大が起こるのではないかと危惧されています。そこで3回目のワクチン接種が必要になるという訳です。ファイザー社の臨床試験によると、ワクチンを2回のみ接種した人に比べて、3回目接種によって発症予防効果が95.6%もあるとのこと。その他の論文でも、重症化予防効果（92%）、死亡抑制効果（81%）も認められるそうです。ワクチンを打っていない人ではなくて、2回打った人と比べて3回目の接種でこれだけの効果が出るのですから驚きです。只見では2022年2月から3回目のワクチン接種を実施できるよう準備を進めています。詳細が決まり次第、町から広報があると思いますのでお待ち下さい。

また5～11歳の方への新型コロナウイルスワクチン接種も検討されています。小児はもともと新型コロナウイルスの重症化リスクが低いのですが、ワクチンを2回接種することにより発症予防効果が90.7%認められたという発表があります。現時点ではワクチン関連の重篤な有害事象も発表されておりません。順調に承認が降りれば2022年2月ごろに開始されますので、合わせて町からのお知らせをお待ち下さい。

地域おこし協力隊として Vol.84

只見町だからできる
「探究の場」を目指して

只見町教育振興協力隊 にわ 丹羽 たかかず 貴一



只見町に暮らし始めて、早くも半年以上が経ちました。

4月に着任した時は、残雪の中で桜を楽しみに待つ日々でしたが、気づけば年末が近づき、只見で初めての冬を迎えようとしています。私は、町下庁舎にある公営塾「心志塾」スタッフとして、只見高校生の学習サポートを始め、様々な面で高校と連携しながら活動しています。

その中で、高校生が只見町の大人と協働し興味のある分野や課題に取り組む「総合的な探究の時間」も、町と高校が連携した活動のひとつです。今年は、「観光」「ものづくり」「食品販売」「企業PR」「空き家」の5分野で高校1、2年生がプロジェクト活動を行っています。私が今年度授業サポートをさせてもらう中で、現場に出て、プロの大人と「やってみる」こと、そして振り返って自分を知り、やりたいことや進路を考えるきっかけをもつことの大切さを強く感じています。先日も、森林の分校ふざわさんの協力で、癒しの森体験イベントを高校生が運営し、参加者からとても好評をいただきました。自分でイベントを企画し、また当日運営の中でお客さんをもてなし、直接に感謝の言葉をもらう経験は、高校生が「将来何をして働くのか」を考えるきっかけを得る大事な場になるはず。こうした機会づくりに、仕事の合間をぬって日々協力してくださっている町の方々には、本当に感謝しております。

今年度は、高校生58名が13班に分かれてプロジェクト活動を行っています。どの班も思いをもって活動していますが、その企画やアイデアを実現する上で、助言や支援を行う伴走者の存在は欠かせません。高校の先生や公営塾のスタッフがその役割を担っていますが、各班を十分にサポートできる人数が少ないのが現状です。探究の支援団体設立に向けて現在高校や町の方とも準備を進めていますので、形になった際はぜひご協力よろしくお願いします！

只見ユネスコエコパーク Q&A(1)

ユネスコMAB計画のユネスコエコパークあるいは只見ユネスコエコパークに対する質問について回答していきます。

Q

なぜ只見町はユネスコエコパークに登録することになったの？

A

只見町は、都市部の価値観を追従するような地域振興とは決別し、町独自の自然環境・文化・歴史・産業をより所とする町づくりの方針を具体化し、町の維持・発展を実現するために、ユネスコエコパークに登録しました。

この理由には只見町の歩んできた歴史が背景にあります。戦後、奥山でのブナ林伐採が進み、下流域の土砂災害を拡大させたとして、町では1990年代からブナ林伐採反対運動に取り組み、2000年代初頭には、京都大学名誉教授の河野昭一氏を中心としたブナ林総合学術調査を開始しました。その結果、只見町のブナ林の全体的な概要とその価値が明らかにされました。同時期に全国の自治体では市町村合併が推進される中、只見町は合併を選択せず、自立した地域づくりに取り組むことを決め、その具体化に向けた計画として、2006年、地方自治法が定める10年を一期とする総合計画（第六次只見町振興計画）を策定しました。この総合計画は町民の積極的関与のもとに策定され、「ブナと生きるまち 雪と暮らすまち」を理念に独自の自然環境・文化・歴史・産業を拠り所にした町づくりを目指す方針が打ち出しました。また、その方針に沿って2007年、ブナ林に象徴される豊かな自然環境を守り、次世代に引き継ぐことの決意表明として「自然首都・只見」を宣言しました。しかし、過疎高齢化や2011年の東日本大震災・福島原発事故、新潟・福島豪雨の影響により、振興計画や自然首都・只見の具体化が滞らざるを得ない状況になります。

そこで只見町は、振興計画と「自然首都・只見」による只見町の維持・発展を強力に具体化するため、ユネスコエコパークの登録を目指すこととしました。現在の振興計画や「自然首都・只見」による町づくりの考え方は、ユネスコエコパークの自然と人が共に生きる良好な関係を模索するとの理念のもと、自然環境と野生生物の保護・保全を図りながらその資源・環境を持続可能な形で利活用し、それによって地域の社会経済的な発展を目指す方針と見事に合致していました。そして、2014年6月に登録を実現したのです。

只見町の町づくりの考え方

只見町の独自の自然、歴史、生活、文化、産業を活かす町づくり

（第六次只見町振興計画）

只見町の豊かな自然環境を守り、次世代へ引き継ぐ決意

（「自然首都・只見」宣言）

ユネスコエコパーク（BR）

自然環境を守りつつ、地域資源を持続可能な形で利活用した地域の社会経済的な発展を目指す

- 人と自然の共生の姿を国際的に評価
- 具体的な行動方針の提示

共通

地域づくりを後押し！

- 只見町のブランド化
- 具体的で継続的な行動（自然や伝統的生活・文化を守り、活かす事業）

地域社会の維持・発展（最終的な目標）

図 只見町の町づくりの方針とユネスコエコパーク

只見短歌会 令和三年十一月詠草

風邪に伏す我が枕辺に老寄りて風邪を引くなとこんこんと言ふ
馬場 八智

年下の従姉の葬儀子に頼み時計を見つつ両手を合わす
渡部ゆき子

走馬灯のごとくめぐりし思ひ出はあの日あの頃年ごと深し
関谷 登美子

不揃いに笑ひをさそう生物を実りの証と丹念に取る
目黒 富子

体温計壊るる知らず老い母の発熱と思ひ施設断る
新国由紀子

昨年の早き降雪に今年こそと畑片づけるも日々はかどらず
渡部ヨリ子

かたことに話かけくる曾の孫に耳遠きわれ微笑みて聞く
新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会 十一月定例会

行き暮れて見上げる空や十三夜
石仏の眼差し遠く秋麗
信

秋晴れに医者のはしごに薬かな
読み返す新聞紙面暮れの秋
都

槌音の心地よきかな郷の秋
幼子のきちきち追いて飽きもせず
一 恵

掃き集む銀杏落葉や空仰ぐ
朝焚火田園風景独り占め
真理子

秋浅しまわり道して一万歩
秋色に染まる山肌鳥旅立ちぬ
睦 子

雑踏にふと立ち止まり十三夜
母の炉を開き心の炉を開く
紺 青

紅葉の亡き兄偲ぶ牛寅まつり
梅もどきリース飾りし老いの部屋
妙 子

冬ぬくし医院の名残りガラス戸に
空耳の妻の返事や十三夜
恒 夫

ゆっくりと日差しちりばむ冬立木
三本の杭の隙間の茶の花よ
礼

温暖や大根の太きを嘆きおり
秋の夕また可憐花倒しけり
一 穂

赤松を圧するごとくに十三夜
剥きやすし里芋選り宅急便
修 一

今月のお知らせ

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税 務 係	☎82-5110
町 民 係	☎82-5100
保健福祉課	
保 健 係	☎84-7005
福 祉 係	☎84-7010
農林建設課	
農 林 係	☎82-5230
建 設 係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会 計 室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

税 今月の納期

12月27日までに
納めましょう

- 国民健康保険税(6期)
- 水道使用料(3期)
- 農集排使用料(12月分)
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者保険料(5期)

お知らせ

令和4年度 保育所入所児童募集

令和4年度の保育所入所児童を次の通り募集します。

【対象児童】

令和4年4月1日現在満1歳以上の児童で、保護者の就労等により保育を必要とする児童

【募集定員】

- ・只見保育所 60名
- ・朝日保育所 60名
- ・明和保育所 60名

【申込受付期間】

令和3年12月13日(月)から
令和3年12月27日(月)まで

【受付場所】

- ・只見保育所
- ・朝日保育所
- ・明和保育所
- ・保健福祉課
- ・町民生活課
- ・朝日振興センター
- ・明和振興センター

【申込書類】

申込書類は、各受付場所に設置してあります。現在入所中の方は保育所より配付されます。

- ・支給認定申請書兼保育所入所申込書(新規入所の方)
- ・支給認定現況届兼継続入所申込書(継続入所の方)
- ・就労証明書(就労されている方)
- ・保育を必要とする事由の証明書・申立書(就労以外の方)

【その他】

- ・令和4年度中に満1歳にならない児童で年度途中からの入所を希望する場合も、今回お申し込みください。
- ・入所の承諾については、選考基準による審査があり、決定後2月中に文書で通知いたします。

【お問合せ先】

保健福祉課福祉係
☎0241-8417010

只見町職員採用候補者及び 任期付職員採用候補者試験

令和4年度只見町職員(資格免許職/保健師、看護師)採用候補

者試験及び只見町任期付職員(一般事務職・資格免許職/保健師、看護師)採用候補者試験を行います。

1 職種及び採用予定人員

- 保健師 若干名
- 看護師 若干名
- 一般事務職 若干名
- 保健師 若干名
- 看護師 若干名

2 採用予定日

令和4年4月1日

3 受験資格(学歴不問)

【職員/資格免許職】
保健師、看護師
昭和47年4月2日以降に生まれ
た者で、看護師、保健師の免許を
有する者、又は令和4年3月末ま
でに取得見込みの者

【任期付職員】

○一般事務職

昭和42年4月2日以降に生まれ
た者

○保健師

○看護師

昭和38年4月2日以降に生まれ

た者で、看護師、保健師の免許を有する者、又は令和4年3月末までに取得見込みの者

○給与及び勤務時間等

任期付職員は、任期が定められていること以外、給与、勤務時間等については任期の定めのない職員と同様に地方公務員法の規定が適用され、採用後は一般職の職員として勤務していただくことになります。

4 試験の方法

【第一次試験】

教養試験及び各種適性検査

【第二次試験】(第一次試験合格者) 小論文・面接

5 第一次試験の日時・会場

○日時

令和4年1月30日(日)
午前8時30分受付/正午(予定)
午後8時30分受付

○場所

只見町大字只見
町下2591-30
只見町役場町下庁舎

6 発表

役場掲示板に合格者受験番号を
掲示するほか、本人に通知します。

7 採用

第二次試験合格者は職員採用候補者名簿及び任期付職員任用候補者名簿に登録され成績順に町長が採用者を決定します。(この名簿の有効期間は令和4年度末)

8 申込方法及び受付期間

【申込用紙の請求】
申込用紙は総務課及び朝日・明和振興センターで交付します。(郵送の場合は、120円切手を貼った自分宛返信封筒角二号を添付すること)

【申込方法】

申込用紙を総務課に持参又は郵送により提出ください。(いずれの場合も84円切手を貼った自分宛の返信封筒長三号を添付すること)

【受付期間】

12月10日から1月14日まで。郵送による場合は、1月13日までの消印のあるものに限りです。

※詳しくは、総務課総務係までお問い合わせください。

(☎82-5210)

町に農業施策に 関する要望書提出

只見町農業委員会（会長…飯塚春夫さん）は、11月19日に米生産農家の経営安定に向けた対策の実施に関する要望書を町に提出しました。

人口減少や食生活の多様化による主食の変化、新型コロナウイルス感染症による外食需要の大幅な落ち込みなどが原因で、令和3年度米の概算金が下落しました。

これを受けて、令和4年度の作付に繋がるよう米価下落対策を要望しました。



町長から

只見町長
渡部 勇夫

◆ 12月に入り、いよいよ冬本番を迎えました。除雪体制も関係者の皆様のお力で整えることができ、雪が降れば朝暗いうちから除雪作業に携わります。

◆ 私が子どもの頃は、玄関から隣の家までは、かんじきで道踏みをするのが小学生の自分の日課でした。それが道踏みのリレーになって県道に繋がっていたのを覚えています。

◆ 改めて除雪作業に従事される方々、そしてご家族、関係者の皆様に感謝申し上げます。

◆ J R只見線の全線再開が来年（令和4年）秋頃を目指すとして正式にJ R東日本から発表がありました。

◆ 11年という長い年月と多くの皆様の思いと力が結集した成果だと思っています。全線再開はゴールであるとともに、新たなスタートでもあります。町の振興につながるよう受け入れの準備に関係者の皆様と協議しながら充実を図ってまいります。

◆ 町民の皆様には改めて、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆ 只見高校が来春の選抜全国高校野球大会の21世紀枠に福島県高野連から推薦され、このほど表彰されました。

◆ 本当におめでとうございます。快挙であり、町民の皆様とともに心から祝福いたします。

◆ 雪が降ることや部員数が少ない練習環境のハンデキャップを克服し、結果として表れたことは、只見町民の喜びと自信につながったものと信じております。本当におめでとうございます。「フリースタイル只見！」

町長スケジュール （11月分）

- 2日 時事通信社取材、ただみ・モノとくらしのミュージアム整備事業にかかる勉強会、定例庁議
- 3日 河井継之助杯剣道大会
- 4日 福島県町村会創立100周年記念式典、健康長寿ふくしまトップ会談（福島市）
- 5日 ふくしまグリーン復興推進協議会総会、越後三山只見国定公園編入を踏まえた地域の魅力発見等に係る要望（会津若松市）、「ふくしま駅伝」只見町チーム選手結団式及び壮行会
- 7日 南会津地方環境衛生組合職員採用候補者面接審査（下郷町）
- 8日 新潟大学名誉教授 崎尾氏来庁
- 9日 只見町観光まちづくり協会理事会
- 10日 日本赤十字奉仕団表彰状伝達式、モンベル広報部来庁、長岡河井継之助記念館中田館長挨拶来庁、南会津建設事務所長、山口土木事務所長他来庁
- 11日 只見ユネスコエコパーク支援委員 鈴木氏来庁
- 13日 只見新そばまつり

- 15日 ダム・発電関係市町村全国協議会理事会兼定例総会（東京都）
- 16日 J T B表敬訪問、全国防災・危機管理トップセミナー（東京都）
- 17日 国立民俗博物館訪問（千葉県佐倉市）
- 18日 全国治水砂防促進大会、県選出国議員への要望活動（東京都）
- 19日 只見町議会総務厚生常任委員会、政経東北取材、E S D・海洋教育公開授業研究会
- 22日 高齢者叙勲（旭日章）伝達式（梁取）、交通死亡事故ゼロ2000日表彰伝達式、除雪会議及び安全祈願祭、ユネスコエコパーク専門官 中岡氏来庁
- 24日 南会津地方環境衛生組合管理者会、南会津地方広域市町村圏組合管理者会（南会津町）、只見町社会福祉協議会長他来庁、福島医大教授との懇談
- 25日 只見・金山・昭和・三島県道改修促進期成同盟会福島県要望（南会津町・会津若松市・福島市）
- 26日 明和小学校優良P T A表彰受賞報告、国會議員要望活動（東京都）
- 29日 ティーエヌアイ工業（株）社長就退任挨拶来庁、ユネスコエコパーク連絡調整会議
- 30日 議会11月会議、福島民友新聞社本社企画推進部長、会津若松営業部長来庁

町民の消息

(10月26日～11月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

吉津 寧桜(女/大・あずさ) 福 井

■おくやみ申し上げます

目 黒	福三郎	93歳	只 見
鶴 巻	チエ子	93歳	梁 取
横 山	直 子	61歳	樫 戸
船 木	一 五	72歳	黒 谷
五十嵐	幸 一	95歳	只 見
五十嵐	ハツ子	88歳	福 井
五十嵐	智 子	91歳	八木沢
本 名	トミエ	96歳	黒 谷
梁 取	要	89歳	長 浜
河原田	スミ子	87歳	梁 取
吉 津	幹 夫	95歳	長 浜
渡 部	敬	86歳	只 見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和3年11月1日現在

人 口	3,964 (-15)
男	1,952 (-6)
女	2,012 (-9)
世 帯 数	1,712 (-3)
高齢化率	47.2%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 11 出生 1 死亡 8

▽今回は、ESDとSDGsを取り上げました。町内の小学生や中学生の頑張り、言葉を知った方多いと思います。SDGs達成のために、身近で取り組めることもあります。節電やマイボトル持参など子どもたちと一緒に取り組んでみませんか。▽只見高校生の頑張りが届きます。野球部の秋季大会のベスト8にたくさんの方が驚き祝福しました。他にパソコン班のCM大賞入賞や各種文学賞の受賞など受賞ラッシュです。子どもたちの頑張る姿を見て、頑張ろうと改めて感じました。▽早いもので12月です。今年も様々お世話になりました。来年も広報だみをよろしく願います。(小林)

あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民憲章

朝日振興センター 図書紹介

朝日振興センター図書室
☎84-2111
三瓶 美由紀

おすすめ新着図書

★変な家



雨穴／著(飛鳥新社)

話題騒然!! 2020年、ウェブサイトで166万PVを記録

YouTubeではなんと700万回以上再生!

あの「【不動産ミステリー】変な家」にはさらなる続きがあった!!

謎の空間、二重扉、窓のない子供部屋——

間取りの謎をたどった先に見た、「事実」とは!? 知人が購入を検討している都内の中古一軒家。開放的で明るい内装の、ごくありふれた物件に思えたが、間取り図に「謎の空間」が存在していた。知り合いの設計士にその間取り図を見せると、この家は、そこかしこに「奇妙な違和感」が存在すると言う。

間取りの謎をたどった先に見たものとは……。

☆ふしぎ駄菓子屋

銭天堂シリーズ(1~16巻)



廣嶋 玲子鈴／著(偕成社)

「いらっしゃいませ、幸運のお客さま」

幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋「銭天堂(ぜにてんどう)」。

店の女主人・紅子(べにこ)がすすめる駄菓子は、どれもその人の悩みにあったぴったりのもの。

でも、食べ方や使い方をまちがえると、思わぬ副作用が……!

幸をよぶか、不幸をよぶかはその人次第!

かならずしもハッピーエンドとは限らない、ほどよい毒っ気を含んだお話が、各巻5~6話楽しめます。

○朝日振興センターではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。



(写真・文 吉岡義雄)

オオトビサシガメ

(学名: *Isyndus obscurus*)

【半翅目サシガメ科】



▲ 日本のサシガメの仲間では最大級で、成虫は全長2.7cmに達する



▲ 若齢幼虫は派手な体色をしている



▲ 獲物の体内に消化液を注入し、溶けた中身を吸って食べる

オオトビサシガメは、国内では本州、四国、九州に広く分布しています。山地に生息する樹上性のサシガメで、全長2.7cmにも達する大型種です。主に小型の節足動物を捕食し、獲物を捕らえる時は「だるまさんがころんだ」を思わせるゆっくりとした動きで接近し、鋭い針状の口（口吻）で毒を注入して瞬く間に仕留めます。

オオトビサシガメは、冬になると越冬のために家屋に侵入することがあります。しばしば大量に侵入するクサギカメムシに比べると不快な臭いは強くありませんが、不用意に掴むと口吻で刺されることがあります。強い痛みがあるため注意が必要です。

只見では、「くさむし」ことクサギカメムシに対して、本種は「おすくさ」、「おすくさむし」あるいは「おとこくさむし」と呼ばれます。この名前の由来は定かではありませんが、一説にはクサギカメムシを雌、オオトビサシガメを雄として認識されていたためと考えられています。なお、越冬の前後にはオオトビサシガメがクサギカメムシを捕食することが知られています。そのため、オオトビサシガメは厄介な衛生害虫としての顔と益虫としての顔を併せ持つと言えます。

只見町ブナセンターからのお知らせ

只見町ブナセンター附属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」では下記企画展を開催しています。詳しくは只見町ブナセンター（TEL 72-8355）までお問い合わせください。

企画展「只見の猛禽類」

会 期：2021年12月4日(土)～2022年4月4日(月)

場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー